

大船渡市スポーツ施設整備に係る 検討結果報告書

令和 2 年 3 月 27 日 提出

大船渡市スポーツ施設整備検討委員会

1. 市営球場

(1) 施設概要

所在地	末崎町字大田 142-10
構 造	鉄筋コンクリート（躯体部分）
面 積	12,507 m ²
整備年	昭和 39 年（1964 年）

(2) 現状と課題

- ・ 駐車場が狭く、大会開催時には駐車スペースが不足する。
- ・ 照明設備がないため、夜間の利用ができない。
- ・ 防球ネットが低く、隣接する民家や中学校に飛球が当たる危険性がある。
- ・ サブグラウンドがなく、準備運動等行うスペースがない。
- ・ 施設が老朽化している。
- ・ 救護室や打ち合わせスペースなどに必要な諸室がない。
- ・ トイレにオムツの交換台が設置されていない。
- ・ グラウンド部分は良好な状況が保たれている。

(3) 意見

- ・ 現市営球場を改修するよりは、別の場所に十分な駐車場を備えた高校野球の県大会を開催できる規模の新球場を整備すべき。
- ・ 陸前高田市で球場を復旧するので、広域で利用すべき。
- ・ 更新の必要性については認めるが、他自治体に合わせて高規格の施設を整備するのではなく、若干のスケールダウンも視野に整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の更新については必要性を認めるが、具体的な規模・規格、整備候補地などについて、さらに議論を深め、引き続き検討を進める。

2. 田中島グラウンド

(1) 施設概要

所在地	盛町字田中島 21-5
構 造	—
面 積	4,894 m ²
整備年	昭和 62 年（1987 年）

(2) 現状と課題

- ・ 本来はソフトボール場として整備されたが、ソフトボールの競技者が少なく稼働率が低下している。
- ・ 防球フェンスがなく、道路に飛球が飛んでいく危険性がある。

(3) 意見

- ・ テニスコートや駐車場に転用すべき。

(4) 方向性

- ・ テニスコートへの転用を進める。

3. 赤崎グラウンド

(1) 施設概要

所在地	赤崎町字生形 58-3
構 造	人工芝（グラウンド）、軽量鉄骨造（クラブハウス）
面 積	11,592 m ²
整備年	平成 26 年（2014 年）

(2) 現状と課題

- ・ 沿岸部では貴重な人工芝グラウンドであり、市内外から多くの利用者が訪れている。
- ・ クラブハウスを備えており、他の施設と比べても機能性が高い。
- ・ 高い稼働率がゆえ、特に週末の施設予約の競争が激しく、市外からの利用者と地元利用者との調整に課題が残る。
- ・ 夜間照明設備を備えており、夜間利用も可能。
- ・ 交通アクセスの良さと機能性を兼ね備えた施設であり、今後も市内外からの多くの利用者の来訪が期待されている。

(3) 意見

- ・ 現在の良好な施設状況を今後も維持していくとともに、防球ネットや観客席の増設などスポーツを「みる」人々に配慮した整備を進めるべき。
- ・ 山側の斜面を利用するなどして、観客席を増やすべき。
- ・ 大会を誘致するために、市道を挟んだ場所にサッカーグラウンドやクラブハウスを増設すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつも観客に配慮した設備の充実を進める。

4. 三陸総合運動公園

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構 造	—
面 積	15,480 m ²
整備年	平成 3 年（1991 年）

(2) 現状と課題

- ・ 屋外トイレが 2 か所設置されているがどちらも水洗化されておらず、衛生面で問題がある。
- ・ 土ぼこりが激しいが、十分な散水ができる設備がない。
- ・ 陸上競技大会の開催が可能な貴重な施設であり、老人クラブの運動会などにも有効活用されている

(3) 意見

- ・ 屋外スポーツ施設の拠点であるにもかかわらず、屋外トイレの水洗化が大きな課題となっており、利用者の利便性向上を図る上で、衛生環境の改善は必須事項であることから、早急に整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 屋外トイレの水洗化をはじめ、周辺環境の整備を進める。

5. 山村広場

(1) 施設概要

所在地	三陸町越喜来字杉下 56-4
構 造	—
面 積	14,800 m ²
整備年	昭和 60 年（1985 年）

(2) 現状と課題

- ・ 地元の利用者が多く、他地域には施設の知名度が低い。

(3) 意見

- ・ 少子高齢化が進む中にあることは、施設の集約が必要であり、検討を進めるべき。
- ・ 市営球場の更新に伴う廃止の施設として検討を進めるべき。

(4) 方向性

- ・ 市営球場の更新に合わせて集約することとして検討を進める。

6. 盛川河川敷公園（多目的広場）

(1) 施設概要

所在地	盛町 盛川右岸
構 造	—
面 積	10,762 m ²
整備年	昭和 57 年（1982 年）

(2) 現状と課題

- ・ 天然芝グラウンドが適切に管理されており、良好な環境にある。

(3) 意見

- ・ 盛川河川敷公園には広く市民に愛される憩いの広場としての機能があることから、今後も適切に維持管理すべき。
- ・ 駐車場や隣接する道路からの乗り入れを改善すべき。
- ・ 土手に観客席としても利用可能な階段を整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつもさらなる有効活用を進める。

7. 盛川河川敷公園（少年野球場）

(1) 施設概要

所在地	盛町 盛川右岸
構造	—
面積	7,540 m ²
整備年	昭和 60 年（1985 年）

(2) 現状と課題

- ・ 近隣住民から苦情などにより、施設を十分に活用できていない。
- ・ 天然芝グラウンドが適切に管理されており、良好な環境にある。

(3) 意見

- ・ 少子高齢化が進む中にあることは、施設の集約が必要であり、検討を進めるべき。
- ・ 盛川河川敷公園には広く市民に愛される憩いの広場としての機能があることから、今後も適切に維持管理すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつもさらなる有効活用を進める。

8. 市民体育館

(1) 施設概要

所在地	盛町字中道下 1-1
構造	鉄骨鉄筋 R C
面積	3,878 m ²
整備年	昭和 53 年（1978 年）

(2) 現状と課題

- ・ アリーナが狭く客席も少ないため、県大会規模の公式大会を呼び込むことが難しい。
- ・ シャワー施設やトレーニングルームがなく、施設のバリアフリー化に未対応など、機能性、利便性が低い。
- ・ 東日本大震災以降、大規模修繕等により機能は少しずつ向上しているが、既存施設に手を加える方法では限界を迎えている。
- ・ 駐車台数に限りがあり、大規模な大会の開催や近隣施設のイベント等が重なった場合に駐車スペースが不足する。

(3) 意見

- ・ 東日本大震災後、施設の復旧工事や空調設備の設置、雨漏り等修繕の実施により施設環境は改善されているものの、客席の不足、バリアフリー化への対応、各競技・種目における公式規格への適応等施設そのものが、時代の変化と利用者の多様化するニーズに追いつくことができなくなっている。スポーツ施設の中でも最も需要が多く、汎用性も高い施設であることから、耐用年数を待たずに可能な限り早期の施設更新に向け検討を進めるべき。
- ・ 利用者対応や施設の維持管理上の観点から、管理者の事務所を館内に設置すべき。

(4) 方向性

- ・ 指定管理者の事務所と一体となった体育館の新築実現に向け検討を進める。

9. 三陸B&G海洋センター

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構 造	鉄筋コンクリート
面 積	1,919 m ²
整備年	平成 2 年 (1990 年)

(2) 現状と課題

- ・ プールと共用のトイレは傾斜がきつく、洋式化とバリアフリー化が必要。
- ・ センター 2 階の武道場は充実しておりもっと広く市民に利用してもらう工夫が必要。
- ・ 隣接する綾里中学校の閉校に伴い、集約あるいは併用など、今後の利用に関しての方向性が必要。

(3) 意見

- ・ 安全面に配慮しながら機能保持すべき。
- ・ 改善が必要な箇所については計画的に整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 計画的に機能改善を進める。

10. 三陸体育館

(1) 施設概要

所在地	三陸町吉浜字扇洞 162
構 造	鉄筋コンクリート
面 積	992 m ²
整備年	昭和 50 年 (1975 年)

(2) 現状と課題

- ・ 市スポーツ施設であるが、吉浜小学校体育館として利用されているのが実情である。

(3) 意見

- ・ 学校施設に用途を変更すべき。

(4) 方向性

- ・ 学校体育館への用途変更を進める。

11. 市民テニスコート

(1) 施設概要

所在地	盛町字田中島 13-6
構 造	鉄骨造（クラブハウス）
面 積	3,392 m ²
整備年	昭和 60 年（1985 年）

(2) 現状と課題

- ・ 高い稼働率を維持しており、近隣市町村からも多くの利用者が訪れている。
- ・ 観客席が不足している。
- ・ 隣接する公共施設と駐車場を共用しているが、双方の利用者が多く集まる週末などは駐車スペースが不足している。
- ・ 駐車場から一旦車道に出なければ、コートに入ることのできない動線になっており、危険である。

(3) 意見

- ・ 既存の 5 面から 8 面に拡張し競技者に十分なプレー環境を提供するとともに、関係者の来訪に備え必要台数を確保した駐車場の整備、また、全てのコートを見渡すことのできる観客席の整備を進めるべき。

(4) 方向性

- ・ コートを 8 面に拡張するとともに競技者と観客の双方に配慮した整備を進める。

12. 三陸総合運動公園テニスコート

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構 造	—
面 積	1,592 m ²
整備年	平成 3 年（1991 年）

(2) 現状と課題

- ・ 主な利用は地元中学校の部活動であり、綾里中学校の統合により利用者の減少が予想される。
- ・ 市民テニスコートの利用補完の面では価値のある施設である。
- ・ 東日本大震災後、災害復旧工事以外は修繕等行われていないため、一部施設の劣化が見られる。

(3) 意見

- ・ テニスコートを綾里中学校の校庭部分に移設し、多目的グラウンドや観客席を整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつも閉校後の学校用地の利活用を含めた検討を進める。

13. 体育センター

(1) 施設概要

所在地	盛町字中道下 1-1
構 造	鉄筋コンクリート
面 積	326 m ²
整備年	昭和 51 年（1976 年）

(2) 現状と課題

- ・ 年数は経過しているが、指定管理者の事務所であり会議室も備えているため必要不可欠な施設である。
- ・ 空調設備がなく老朽化も進行している。
- ・ 耐震診断が未実施であるため、診断結果次第では今後大規模な耐震改修工事が必要となることも予想される。

(3) 意見

- ・ 将来更新される市民体育館の整備構想によっては、体育センターの機能の移設等も予想されることから、前述した市民体育館の更新と一体的にその在り方を検討すべき。
- ・ 体育センター、婦人の家、柔道場などを統合し、複合施設とすることにより駐車場を確保すべき。

(4) 方向性

- ・ 市民体育館との一体的な整備とともに周辺施設の集約についても検討を進める。

14. 市民弓道場

(1) 施設概要

所在地	盛町字田中島 13-6
構 造	鉄骨造
面 積	791 m ²
整備年	昭和 57 年（1982 年）

(2) 現状と課題

- ・ 競技の特性からも他施設での代替が難しく、また近隣で同施設を有する自治体もないため、競技者にとっては貴重な施設である。
- ・ 平成 24 年度に復旧工事を実施しており、適切に管理されている。
- ・ 利用者は減少傾向にある。

(3) 意見

- ・ 市民テニスコートに隣接する市民弓道場は、市民テニスコートの拡張の際に大きな支障となることから、別な場所に再整備すべき。
- ・ 施設の特性からも、他施設で代替することはできないため、施設は維持しつつも別な場所への移設を検討すべき。

(4) 方向性

- ・ テニスコートの拡張に合わせて、移設や再整備の検討を進める。

15. 三陸B & G海洋センタープール

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構 造	鉄骨造（上屋付）
面 積	1,013 m ²
整備年	平成2年（1990年）

(2) 現状と課題

- ・ 温水非対応、コンクリートタイルのプールサイド、空調機能等、課題を多く抱える施設である。
- ・ 老朽化が激しく大規模修繕や機能改修等に多額の費用を要することが見込まれることから、その存在価値に疑問を持つ利用者も多い。
- ・ 市内でも貴重な公営プールであるが、老朽化が進む施設の維持が大きな課題である。

(3) 意見

- ・ 当面はあまり費用をかけずに施設を維持しながら、その間に廃止や用途の変更を視野に入れた整備を検討すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつも廃止や用途変更について検討を進める。

資 料

1. 大船渡市スポーツ施設整備検討委員会

(任期：令和元年5月27日～令和2年3月31日)

氏 名	所 属	備 考
新 沼 良 治	大船渡市地区公民館連絡協議会	
白 崎 陽 彦	一般財団法人大船渡市体育協会	
平 野 博 人	大船渡市小・中学校長会（小学校）	
石 橋 和 彦	大船渡市小・中学校長会（中学校）	
山 崎 高 範	大船渡市社会福祉協議会	
畠 山 政 平	大船渡市老人クラブ連合会	
新 沼 秀 一	大船渡市野球協会	
上 野 由 美	大船渡市水泳協会	
熊 谷 喜 一	SUN陸リアススポーツクラブ	～令和元年9月11日
佐 藤 菊 己		令和元年9月12日～
佐 ヶ 木 好 子	大船渡市地域婦人団体連絡協議会	
花 崎 洋 子	NPO法人 こそだてシップ	
鈴 木 弘	一般社団法人 大船渡市観光物産協会	
佐 ヶ 木 晋	大船渡商工会議所	
名 古 屋 茜	一般社団法人 大船渡青年会議所	
熊 谷 立 志	岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合 大船渡支部	
古 座 勝 利	一般社団法人岩手県建築士事務所協会 気仙支部	
小 笠 原 康 寿	明和リゾート開発株式会社	
鴨 野 美 枝 子	大船渡市身体障害者協会	～令和元年9月11日
千 葉 源 治		令和元年9月12日～
三 浦 求	一般公募	
木 村 文 律	一般公募	

2. 施設整備に係る検討経過

月 日	内 容
令和元年 5 月 27 日（月）	第 1 回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 正副委員長の選出 ・ 本検討委員会の役割について ・ 市スポーツ施設の現状について ・ 施設視察（市民体育館、市民テニスコート、田中島グラウンド）
令和元年 6 月 28 日（金）	第 2 回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設視察（市営球場、赤崎グラウンド、三陸総合運動公園、B & G 三陸海洋センター）
令和元年 8 月 28 日（金）	第 3 回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内スポーツ施設の現状と課題について
令和元年 9 月 25 日（水）	第 4 回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設視察（夢アリーナたかた、高田松原運動公園、県立野外活動センター）
令和元年 10 月 24 日（木）	第 5 回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内スポーツ施設の現状と課題について
令和 2 年 3 月 2 日（月）	第 6 回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内スポーツ施設の現状と課題について ・ 大船渡市スポーツ施設整備に係る検討結果報告書（案）について